

[平成29年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置（国際連携専攻）

注1

名古屋大学大学院 医学系研究科
名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻

注2

【意見伺い（JD）】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 名古屋大学
平成29年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画部企画課

職名・氏名 カチヨウ ヒロシ タカシ
課長・廣石 孝

電話番号 052-789-5466

（夜間） 同上

F A X 052-747-6500

e-mail sougoukikakusitu1@adm.nagoya-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ……」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例） 大学 学部 学科

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の学科の設置の場合：「 大学 学部 学科（国際連携学科）」

・大学院の研究科の専攻の設置の場合：「 大学大学院 研究科 専攻（国際連携学科）」

目次

大学院医学系研究科

< 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 >		ページ
1 . 調査対象大学等の概要等	1
2 . 授業科目の概要	7
3 . 施設・設備の整備状況、経費	12
4 . 既設大学等の状況	13
5 . 教員組織の状況	26
6 . 留意事項等に対する履行状況等	36
7 . その他全般的事項	41

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人名古屋大学

【連携外国大学の設置者】スウェーデン王国

(2) 大学名

名古屋大学大学院

【連携外国大学の名称】

Lund University (Lunds universitet)

(注)・連携外国大学が置かれている国で用いられている言語による名称を()書きで記入してください。

(3) 大学の位置

〒464-8601

愛知県名古屋市千種区不老町1

【連携外国大学の本部の位置】

Paradisgatan 2, Lund, Sweden

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(マツオ セイイチ) 松尾清一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡辺芳人 (平成24年4月)		
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松下裕秀 (平成27年4月)		
理事	(キムラ ショウゴ) 木村彰吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財満鎮明 (平成29年4月)		
理事	(タカハシ マサヒデ) 高橋雅英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯谷桂介 (平成29年1月)		

理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通子 (平成27年4月)		
研究科長	(カドマツ ケンジ) 門 松 健 治 (平成29年4月)		
副研究科長	(キムラ ヒロシ) 木 村 宏 (平成29年4月)		
副研究科長	(オオノ キンジ) 大 野 欽 司 (平成21年4月)		
副研究科長	(アリマ ヒロシ) 有 馬 寛 (平成29年4月)		
副研究科長	(キヤマ ヒロシ) 木 山 博 資 (平成29年4月)		
副研究科長	(カツノ マサオ) 勝 野 雅 央 (平成29年4月)		
副研究科長	(キツカワ フミタカ) 吉 川 史 隆 (平成24年4月)		
副研究科長	(コジマ テツヒト) 小 嶋 哲 人 (平成27年4月)		

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成26年度に報告済の内容 (26)

平成29年度に報告する内容 (29)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・様式は, 平成27年度開設の博士後期課程の場合(平成29年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - 調査対象研究科等の名称等

調査対象研究科等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画			備考
		修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 名古屋大学・ルンド大学 国際連携総合医学専攻 (医学博士課程) 博士(医学)	医学関係	4 年	4 人 <161>	16 人 <644>	基礎となる学部等 医学部

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の3))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・< >内の数字は, 母体となる研究科等の全体の入学定員を記入してください。

報告年度

区分 4月入学 10月入学 4月入学 10月入学 4月入学 10月入学 4月入学 10月入学
人 人 人 人 人 人 人 人

2
(-) () () () () () () ()
[-] [] [] [] [] [] [] []
2
(-) () () () () () () ()
[-] [] [] [] [] [] [] []
2
(-) () () () () () () ()
[-] [] [] [] [] [] [] []
2
(-) () () () () () () ()
[-] [] [] [] [] [] [] []

入学定員超過率
B / A

- ・ 「社会人」については、認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学する1/2が $\ddot{\text{Y}}\text{曰}$ 進学する1/2が $\ddot{\text{Y}}\text{ニ俚赫瀟 玄^々珍榆 珍イ 梶ひ約曰曰一曰ツ/曰5に入学する国修学交 管理及な$ くださし榆 珍イ 梶イ 嶮ツ 贊腹 似俚 濃^有 葺^有 珍 梶 塚 瓜 認入してください 碯 炆 当 が な 顧 危 乳 姿 勉 曠 ì いては、「出日「-」を記 歟 耳 奇 翠 痾 曳} d。
- 内 榆 鑷 蕨** 水 夜 莪 世 頭 罍 瘡 諫 腫 卍 葫 靖 汨 0 窠 入 じ 貢 へ 効 空 い 上 目 且 升 挽 饒 柿 輪 種 河 棟 の 焚 腫 違 標 巨 & 粵

報告年度

学 年	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学	4月入学	10月入学
	2							
	[-]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
	(-)	()	()	()	()	()	()	()
		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]
		()	()	()	()	()	()	()
			[]	[]	[]	[]	[]	[]
			()	()	()	()	()	()
				[]	[]	[]	[]	[]
				()	()	()	()	()

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、

(5) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分

対象年度	入学者数(△)	退学者数(○)	退学した年度	人数	割合
			平成29年度	0人	
			平成30年度	人	
			平成31年度	人	
			平成32年度	人	
			平成30年度	人	
			平成31年度	人	
			平成32年度	人	
			平成31年度	人	
			平成32年度	人	
	人	0人	平成32年度	人	%
	2人	0人			0.00 %

名古屋大学
名古屋大学
名古屋大学
名古屋大学

履修希望者なしのため未開講(29)
履修希望者なしのため未開講(29)
履修希望者なしのため未開講(29)
履修希望者なしのため未開講(29)

名古屋大学
名古屋大学

履修希望者なしのため未開講(29)
履修希望者なしのため未開講(29)

名古屋大学
名古屋大学

履修希望者なしのため未開講(29)
履修希望者なしのため未開講(29)

(研究指導)	1-4通	名古屋大学・ルンド大学	-	69	8	1	78	37 36	8 7	45 43
--------	------	-------------	---	----	---	---	----	----------	--------	----------

- (注)・ 認可申請書の様式第2号(その2の3)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任, 兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で, 前年度報告時(平成28年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字見え消し修正し, 「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお, 昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については, 見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 兼任, 兼任の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼」と記入してください。
 - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で, 専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては, 「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には, 「平成 年 月 提出予定」と記入してください。)
 - ・ 「配当年次」について, 設置時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても, 設置時の状況を黒字で記入してください。
また, 前年度報告時より修正があれば, 赤字で見え消し修正をしてください。
赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画				変更状況				備 考
	必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
名古屋大学	4	160	0	164	[]	[]	[]	[]	
ルンド大学	4	5	0	9	[]	[]	[]	[]	
共同開設科目	0	0	0	0	[]	[]	[]	[]	

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに, [] 内に, 設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: -1)

(3) 未開講科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	名古屋大学	該当なし					
2	ルンド大学						
3	共同開設科目						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	開設大学	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	名古屋大学	該当なし					
2	ルンド大学						
3	共同開設科目						

- (注)・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \boxed{\text{該当なし}} \%$$

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点以下第2位までを記入してください。

備考

そ の 他	2,495,186 m ²	0 m ²
合 計		

大学全体

保有図書等整理のため
(29)

大学全体

(8)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

大学の名称	名古屋大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
教育発達科学研究科 教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32		64	修士(教育学)	0.67	昭和28年度 平成12年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	16		48	修士(教育) 博士(教育学) 博士(教育)	0.99			
心理発達科学専攻 (博士前期課程)	2	22		44	修士(心理学) 修士(臨床心理学)	0.83	平成12年度		
(博士後期課程)	3	15		45	博士(心理学)	1.06			
法学研究科 綜合法政専攻 (博士前期課程)	2	35		70	修士(法学) 修士(比較法学) 修士(現代法学)	0.87	昭和28年度 平成16年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	17		51	博士(法学) 博士(比較法学) 博士(現代法学)	0.72			
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50		170	法務博士 (専門職)	0.52	平成16年度		
経済学研究科 社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30		60	修士(経済学) 修士(経営管理学)	0.84	昭和28年度 平成12年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	15		45	博士(経済学)	0.51			
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14		28	修士(経済学)	1.25	平成12年度		
(博士後期課程)	3	7		21	博士(経済学)	0.76			
情報学研究科 数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14		14	修士(情報学) 修士(学術)	0.78	平成29年度 平成29年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	4		4	修士(情報学) 修士(学術)	0.75			

大学の名称

備考

既設学部等の名称	修業 年限	入 定	学 員	編入 定員	入学 収定	容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年	設 度	所 在 地
----------	----------	--------	--------	----------	----------	--------	------------	-------------------	--------	--------	-------------

大学の名称

備考

既設学部等の名称	修業 年限	入 定	学 員	編入 定員	入学 収定	容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年	設 度	所 在 地
----------	----------	--------	--------	----------	----------	--------	------------	-------------------	--------	--------	-------------

大学の名称	名古屋大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入 学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
医療技術学専攻 (博士前期課程)	2	20		40	修士(医療技術学)	1.27	平成14年度	愛知県名古屋市東 区大幸南1-1-20	
(博士後期課程)	3	7		21	博士(医療技術学)	0.56			
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	10		20	修士(リハ リテーション療法 学)	1.40	平成14年度	愛知県名古屋市東 区大幸南1-1-20	
(博士後期課程)	3	4		12	博士(リハ リテーション療法 学)	1.50			
工学研究科 化学・生物工学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		昭和28年度 平成16年度	愛知県名古屋市千 種区不老町	平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				
マテリアル理工学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		平成16年度		平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				
電子情報システム専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		平成16年度		平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				
機械理工学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		平成16年度		平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		昭和35年度		平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				
社会基盤工学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)		平成16年度		平成29年より学生 募集停止
(博士後期課程)	3				博士(工学)				

大学の名称

備考

既設学部等の名称	修業 年限	入 定	学 員	編入 定	学 員	収 定	容 員	学位又 は称号
----------	----------	--------	--------	---------	--------	--------	--------	------------

大学の名称	名古屋大学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入 学定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次 人	人		倍		
生命分子工学専攻 (博士前期課程)	2	28		28	修士(工学)	1.07	平成29年度	
(博士後期課程)	3	6		6	博士(工学)	1.16		
応用物理学専攻 (博士前期課程)	2	39		39	修士(工学)	0.97	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9		9	博士(工学)	0.22		
物質科学専攻 (博士前期課程)	2	39		39	修士(工学)	0.94	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9		9	博士(工学)	0.33		
材料デザイン工学専攻 (博士前期課程)	2	34		34	修士(工学)	1.08	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8		8	博士(工学)	0.00		
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程)	2	35		35	修士(工学)	1.28	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9		9	博士(工学)	0.33		
化学システム工学専攻 (博士前期課程)	2	34		34	修士(工学)	1.14	平成29年度	
(博士後期課程)	3	8		8	博士(工学)	0.12		
電気工学専攻 (博士前期課程)	2	34		34	修士(工学)	0.97	平成29年度	
(博士後期課程)	3	9		9	博士(工学)	0.44		
電子工学専攻 (博士前期課程)	2	47		47	修士(工学)	1.19	平成29年度	
(博士後期課程)	3	13		13	博士(工学)	0.38		

大学の名称	名古屋大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
情報・通信工学専攻 (博士前期課程)	2	33		33	修士(工学)	1.33	平成29年度		
(博士後期課程)	3	8		8	博士(工学)	0.62			
機械システム工学専攻 (博士前期課程)	2	66		66	修士(工学)	0.78	平成29年度		
(博士後期課程)	3	14		14	博士(工学)	0.35			
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程)	2	36		36	修士(工学)	1.19	平成29年度		
(博士後期課程)	3	8		8	博士(工学)	0.75			
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程)	2	38		38	修士(工学)	1.15	平成29年度		
(博士後期課程)	3	8		8	博士(工学)	0.62			
エネルギー理工学専攻 (博士前期課程)	2	18		18	修士(工学)	1.33	平成29年度		
(博士後期課程)	3	5		5	博士(工学)	0.60			
総合エネルギー専攻 (博士前期課程)	2	18		18	修士(工学)	1.11	平成29年度		
(博士後期課程)	3	4		4	博士(工学)	1.25			
土木工学専攻 (博士前期課程)	2	36		36	修士(工学)	0.88	平成29年度		
(博士後期課程)	3	9		9	博士(工学)	0.22			
生命農学研究科 生物圏資源学専攻 (博士前期課程)	2	35		70	修士(農学)	1.12	昭和30年度 平成11年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	10		30	博士(農学)	0.86			

大学 の 名 称											備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 年	学 員 人	編入学 定 員 年次 人	収 定 人	容 員 人	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 度	設 度	所 在 地
生物機構・機能科学専攻 (博士前期課程)	2		37		74		修士(農学)	1.14		平成9年度	
(博士後期課程)	3		11		33		博士(農学)	0.54			
応用分子生命科学専攻 (博士前期課程)	2		39		78		修士(農学)	1.21		平成10年度	
(博士後期課程)	3	蓮	11		36		博士(農学)	0.44			
生命技術科学専攻 (博士前期課程)	2		28		56					平成16年度	

大学の名称

備考

既設学部等の名称	修業 年限	入 定 年	学 員 人	編入 定 年 次 人	収 定 人	容 員 人	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 度	設 度	所 在 地
国際言語文化研究科									平成10年度		
日本語文化専攻									平成10年度		
(博士前期課程)	2						修士(文学)				
							修士(学術)				
(博士後期課程)	3						博士(文学)				
							博士(学術)				
国際多元文化専攻									平成10年度		
(博士前期課程)	2						修士(文学)				
							修士(学術)				
(博士後期課程)	3						博士(文学)				
							博士(学術)				
環境学研究科									平成13年度		
地球環境科学専攻									平成13年度		
(博士前期課程)	2		53		107		修士(環境学)	0.89			
							修士(理学)				
(博士後期課程)	3		24		74		博士(環境学)	0.42			
							博士(理学)				
都市環境学専攻									平成13年度		
(博士前期課程)	2		47		94		修士(環境学)	1.31			
							修士(工学)				
							修士(建築学)				
(博士後期課程)	3		21		63		博士(環境学)	0.47			
							博士(工学)				
							博士(建築学)				
社会環境学専攻									平成13年度		
(博士前期課程)	2		27		63		修士(環境学)	1.00			
							修士(社会学)				
							修士(地理学)				
							修士(法学)				
							修士(経済学)				
(博士後期課程)	3		13		49		博士(環境学)	0.58			
							博士(社会学)				
							博士(地理学)				
							博士(法学)				

大学の名称	名古屋大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
情報科学研究科 計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2				修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)		平成15年度 平成15年度	愛知県名古屋市千種区不老町	平成29年より学生募集停止
(博士後期課程)	3				博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)				
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2				修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	平成15年度			
(博士後期課程)	3				博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)				
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2				修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	平成15年度			
(博士後期課程)	3				博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)				
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2				修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	平成15年度			
(博士後期課程)	3				博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)				
社会システム情報学専攻 (博士前期課程)	2				修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術)	平成15年度			
(博士後期課程)	3				博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)				

大学の名称	名古屋大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 年 設 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 (博士前期課程)	2	32		59	修士(創薬科学)	1.05	平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町	
(博士後期課程)	3	10		30	博士(創薬科学)	0.80			

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部,学科)及び大学院(専攻)(AC対象学部等含む)について,それぞれの学校種ごとに,平成29年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

- ・学部の学科または研究科の専攻等,「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
「入学定員を定めている組織ごと」には,課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
なお,課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は,法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」,短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
- ・専攻科に係るものについては,記入する必要はありません。
- ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
- ・「平均入学定員超過率」には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし,「備考」に「平成 年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

< 医学系研究科 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 >

(1) 担当教員表 (名古屋大学)

設置時の計画				氏名
職名				(年齢) 峯
専 教授	門松 健治	平成29年4月	国際連携最先端 医学特論 分子生物学セミ ナー 分子生物学実験 研究 (研究指導)	
専 教授	荒川 宜親	平成29年4月	分子病原細菌学 セミナー 分子病原細菌学 実験研究 (研究指導)	
専 教授	西川 博嘉	平成29年4月	分子細胞免疫学 セミナー 分子細胞免疫学 実験研究 (研究指導)	
専 教授	木村 宏	平成29年4月	ウイルス学セミ ナー ウイルス学実験 研究 (研究指導)	
専 教授	岡島 徹也	平成29年4月	分子細胞化学セ ミナー 分子細胞化学実 験研究 (研究指導)	
専 教授	大野 欽司	平成29年4月	国際連携最先端 医学特論 科学コミュニ ケーション 神経遺伝情報学 セミナー 神経遺伝情報学 実験研究 (研究指導)	
専 教授	中村 和弘	平成29年4月	細胞生物物理学 セミナー 細胞生物物理学 実験研究 (研究指導)	
専 教授	久場 博司	平成29年4月	細胞生理学セミ ナー 細胞生理学実験 研究 (研究指導)	
専 教授	貝淵 弘三	平成29年4月	神経情報薬理学 セミナー 神経情報薬理学 実験研究 (研究指導)	
専 教授	高橋 隆	平成29年4月	分子腫瘍学セミ ナー 分子腫瘍学実験 研究 (研究指導)	
専 教授	竹本 さやか	平成29年4月	視覚神経科学セ ミナー 視覚神経科学実 験研究 (研究指導)	
専 教授	菅波 孝祥	平成29年4月	神経免疫学セミ ナー 神経免疫学実験 研究 (研究指導)	
専 教授	山中 章弘	平成29年4月	神経性調節学セ ミナー 神経性調節学実 験研究 (研究指導)	
専 教授	神谷 香一郎	平成29年4月	心・血管学セミ ナー 心・血管学実験 研究 (研究指導)	

専	教授	荻 朋男	平成29年4月	発生・遺伝学セミナー 発生・遺伝学実験研究 (研究指導)								
専	教授	山中 宏二	平成29年4月	病態神経科学セミナー 病態神経科学実験研究 (研究指導)								
専	教授	藤本 豊士	平成29年4月	国際連携最先端医学特論 分子細胞学セミナー 分子細胞学実験研究 (研究指導)								
専	教授	宮田 卓樹	平成29年4月	神経発生学セミナー 神経発生学実験研究 (研究指導)								
専	教授	木山 博資	平成29年4月	神経再生学セミナー 神経再生学実験研究 (研究指導)								
専	教授	豊國 伸哉	平成29年4月	生体反応病理学セミナー 生体反応病理学実験研究 (研究指導)								
専	教授	高橋 雅英	平成29年4月	分子病理学セミナー 分子病理学実験研究 (研究指導)								
専	教授	石井 晃	平成29年4月	法医・生命倫理学セミナー 法医・生命倫理学実験研究 (研究指導)								
専	教授	加藤 昌志	平成29年4月	環境労働衛生学セミナー 環境労働衛生学実験研究 (研究指導)								
専	教授	若井 建志	平成29年4月	応用統計学 予防医学セミナー 予防医学実験研究 (研究指導)								
専	教授	青山 温子	平成29年4月	国際保健医療学・公衆衛生学セミナー 国際保健医療学・公衆衛生学実験研究 (研究指導)								
専	教授	濱嶋 信之	平成29年4月	医療行政学セミナー 医療行政学実験研究 (研究指導)								
専	教授	石黒 洋	平成29年4月	健康栄養医学セミナー 健康栄養医学実験研究 (研究指導)								
専	教授	押田 芳治	平成29年4月	健康スポーツ医学セミナー 健康スポーツ医学実験研究 (研究指導)								
専	教授	小川 豊昭	平成29年4月	精神病理学セミナー 精神病理学実験研究 (研究指導)								
専	教授	石田 浩司	平成29年4月	健康運動科学セミナー 健康運動科学実験研究 (研究指導)								
専	教授	清井 仁	平成29年4月	血液・腫瘍内科学セミナー 血液・腫瘍内科学実験研究 (研究指導)								
専	教授	室原 豊明	平成29年4月	循環器内科学セミナー 循環器内科学実験研究 (研究指導)								

専	教授	古森 潮 次 英 兒 菫 詭 英	平成29年4月	
専	教授	小寺 泰弘	平成29年4月	消化器外科学セミナー 消化器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	碓氷 章彦	平成29年4月	心臓外科学セミナー 心臓外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	横井 香平	平成29年4月	呼吸器外科学セミナー 呼吸器外科学実験研究 (研究指導)
専	教授	内田 広夫	平成29年4月	小児外科学セミナー 小児外科学実験研究 (研究指導)

専	教授	後藤 百万	平成29年4月	泌尿器科学セミナー 泌尿器科学実験研究 (研究指導)							
専	教授	石黒 直樹	平成29年4月	整形外科科学セミナー 整形外科科学実験研究 (研究指導)							
専	教授	平田 仁	平成29年4月	手の外科学セミナー 手の外科学実験研究 (研究指導)							
専	教授	秋山 真志	平成29年4月	皮膚病態学セミナー 皮膚病態学実験研究 (研究指導)							
専	教授	亀井 譲	平成29年4月	形成外科学セミナー 形成外科学実験研究 (研究指導)							
専	教授	西脇 公俊	平成29年4月	麻酔・蘇生医学セミナー 麻酔・蘇生医学実験研究 (研究指導)							
専	教授	松田 直之	平成29年4月	救急・集中治療医学セミナー 救急・集中治療医学実験研究 (研究指導)							
専	教授	八木 哲也	平成29年4月	感染症学セミナー 感染症学実験研究 (研究指導)							
専	教授	松下 正	平成29年4月	輸血学セミナー 輸血学実験研究 (研究指導)							
専	教授	葛谷 雅文	平成29年4月	老年医学セミナー 老年医学実験研究 地域在宅医療セミナー 地域在宅医療実験研究 (研究指導)							
専	教授	吉川 史隆	平成29年4月	小児科学セミナー 小児科学実験研究 産婦人科学セミナー 産婦人科学実験研究 (研究指導)							
専	教授	植村 和正	平成29年4月	総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)	専	准教授	藤原 道隆	平成29年6月	総合医学教育学セミナー 総合医学教育学実験研究 (研究指導)	平成29年3月 植村和正教授退職のため担当者の変更 (29)	
専	教授	長尾 能雅	平成29年4月	医療安全管理学セミナー 医療安全管理学実験研究 (研究指導)							
専	教授	澤田 誠	平成29年4月	薬物動態解析学セミナー 薬物動態解析学実験研究 (研究指導)							
専	教授	益谷 央豪	平成29年4月	分子機能薬学セミナー 分子機能薬学実験研究 (研究指導)							
専	教授	横井 毅	平成29年4月	トキシコゲノミクスセミナー トキシコゲノミクス実験研究 (研究指導)							
専	教授	山田 清文	平成29年4月	医療薬学セミナー 医療薬学実験研究 (研究指導)							

(2) 担当教員表(Lund 大学)

設置時の計画				変更状況				備考
専任等区分	職名	氏名	担当授業科目名	専任等区分	職名	氏名	担当授業科目名	
外国	教授相当	Kirik, Deniz	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Degerman, Eva	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Malmström, Anders	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Björsten, Lars Magnus	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Nilsson, Bengt-Olof	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Garwicz, Martin	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Agace, William	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Arheden, Håkan	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Eklund, Mona	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Andersson, Tommy	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Iwarsson, Susanne	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Leeb-Lundberg, Fredrik	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 特別講義(研究がもたらす結果を社会に反映させる方法論) (研究指導)					
外国	教授相当	Dahlin, Lars	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Johansson, Bertil	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Larsson, Lennart	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Leffler, Hakon	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Mertens, Fredrik	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Olsson, Martin L	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Abrahamsson, Per-Anders	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Blom, Anna	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Sjölander, Anita	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Riesbeck, Kristian	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Björck, Lars	基礎医学国際セミナー 基礎医学国際実験研究 (研究指導)					
外国	教授相当	Erlinge, David	臨床医学国際セミナー 臨床医学国際実験研究 (研究指導)					

外国 教授
相当

外国 教授 相当 Jonas Björk 特別講義（医療当

外国 教授 相当 Jan Lexell 特別講義（論文作成と批評に
おける方法論）

外国 准教授 相当 Lundberg, Cecilia 基礎医学国際セミナー
基礎医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Gisselsson Nord, David 基礎医学国際セミナー
基礎医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Siesjö, Peter 臨床医学国際セミナー
臨床医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Clyne, Naomi 臨床医学国際セミナー
臨床医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Ekelund, Ulf 臨床医学国際セミナー
臨床医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Ghosh, Fredrik 臨床医学国際セミナー
臨床医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Sundquist, 臨床医学国際セミナー
臨床医学国際実験研究
（研究指導）

外国 准教授 相当 Johansson 研究倫理

外国 准教授 相当 Lena Uller 特別講義（論文作成と批評に
おける方法論）

外国 准教授 相当 Lena Uller 特別講義（研究者のための動
物科学研究）

外国 講師 相当 Eva Nordmark インタロダクトリーコース

外国 講師 相当 Pia Strand 口頭伝達

Sten
Andr asson

(注)・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件(平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号)により

教 授

計
(B)

81

[2]



上記(3) - ・ (3) - の合計

合計(A)+(C)			後任補充状況の集計(B)+(D)									
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a)+(b)+(c)			の合計数(a)			の合計数(b)			の合計数(c)		
3 人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	選択	6	科目	選択	6	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	6	科目	計	6	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注)・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・ 本様式は、当該国際連携学科等に所属し授業科目を担当する専任教員(同一の学部又は研究科内の他の学科又は専攻の専任教員研究指導教員等)が兼ねて担当する場合も含める)について記入してください。

教育に支障がないように、それぞれ専任教員を配置しているため、学生への影響はない。また、ガイダンス及び個別指導により学生へ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

区 分

履 行 状 況

未履行事項について
の実施計画

設 置 時

留意事項

(2 7 年 6 月)

(3) カリキュラムポリシーについても、上記を踏まえつつ、対応関係に齟齬が生じないように留意すること。

2. 年間の研究指導計画や成績評価基準が不明確であるため、学生が十分に理解できるよう、あらかじめ十分な説明を行うこと。

3. 連携外国大学の教員組織について、本専攻の教育研究の目的を十分に果たし得る体制となっていることについて、社会一般や入学を希望する学生に対して、あらかじめ明示すること。

独創力を備え、新たな分野を開拓する気概を持つ。
異分野連携によるイノベーションの創出を行う資質を持つ。
(28)

(3) カリキュラム・ポリシーについて、ディプロマ・ポリシー及びアドミッション・ポリシーへの対応を踏まえ、トランスレーショナルリサーチについて、以下(参考3)のとおり追記して示すこととした。

このカリキュラム・ポリシーに沿って、トランスレーショナルリサーチの知識・技術・倫理に加え、国際的研究組織構築のための戦略・手法・実例など幅広い知識を教授する講義を設けるなど、国際的視野と国際的競争力を有する医学研究者の養成を目標としたカリキュラムを作成した。

(参考3)

カリキュラム・ポリシー
「世界トップ大学同士の相互補完的協同教育により、高い倫理性、科学的論理性を修得させ、幅広い学問的素養を身に付けさせ、医学分野、特にトランスレーショナルリサーチにおける倫理と国際的共同研究の組織構築の戦略手法を学ばせること」

(28)

年間の学修計画書作成にあたっては、学生が既に身につけている知識、スキルや具体的な研究分野等に応じて、各指導教員から学生に対して履修モデル等を示しつつきめ細かな指導を行っている。また、成績評価基準についてはシラバスに記載するとともに、各指導教員が学生に対して個別に説明することとした。(28)

名古屋大学とアデレード大学で、基礎医学領域と臨床医学領域から幅広い専門分野を設定し、その医学研究領域をカバーする専任教員を有する教員組織についてシラバスとともに配付した。また、国際連携専攻入学時全体ガイダンスの中で、入学者に対して詳細に説明した。(28)

平成28年10月、連携外国大学の教員組織をホームページに掲載した。(29)

左記にあわせて、平成28年10月末までに連携外国大学の教員組織をホームページに掲載する。(28)

—

7 その他全般的事項

< 医学系研究科 名古屋大学・ルンド大学国際連携総合医学専攻 >

(1) 設置計画変更事項等

(3) 自己点検・評価等に関する事項